

令和元年度第3回彦根市廃棄物減量等推進審議会の概要

日時：令和元年(2019年)11月18日(月)午後2時00分から午後4時00分まで

場所：彦根市役所彦根駅西口仮庁舎4階4D会議室

会議内容

●平成30年度における取組状況の評価について

彦根市一般廃棄物処理基本計画に定める各取組項目の評価について、最終確認を行いました。

委員からの主な意見

●取組項目10「事業系食品リサイクルの促進」について

食品ロス関係のことだけでなく、食品製造関連事業者への支援の一つとして、食品廃棄物活用の事例紹介や情報提供を検討していただきたい。

●取組項目11「スーパー等店舗での古紙・衣類回収の促進」について

衣類回収は販売促進の一環として行っているところもあるが、衣類回収についても情報の収集や提供を検討いただきたい。

資料中の「店舗回収量」は、古紙のみのデータであることを明示していただきたい。

●取組項目14「料金の見直し」について

今の表現だと、経費をそのまま全部、料金に反映しているように誤解される。

経費の内訳と経費のうち料金への反映の程度、周辺自治体の料金水準を勘案して総合的に見直しを行っているという表現にしておいたほうがよい。

●取組項目18「雑がみリサイクルの推進」、20「(リサイクル可能な)紙ごみの排出方法や分別方法の周知」について

雑がみの分類は、製紙メーカーがどういう品質のものを求めているかによって業者の分別が異なってくるので、市で区分を決めてしまわれるほうが市民としては分かりやすい。

今回いただいた意見、修正点を整理し、平成30年度取組状況評価を完成します。